

海も川も山も、

世界文化遺産も、ぜんぶ自転車で楽しんで



2011/10/15 (土) 11:00~ 10/16 (日) サイクリング
バイコロジー・シンポジウム
2011 in 紀の川

& サイクルトレイン 

会場：和歌山市、紀の川市、橋本市
サイクルトレイン：
自転車を電車に乗せて目的地まで

- 開催場所 近畿大学生物理工学部 アリーナ (紀の川市西三谷390)
- 主催 バイコロジー・シンポジウム2011 in 紀の川実行委員会
バイコロジーをすすめる会 [代表幹事団体 (財)日本自転車普及協会]
- 主管 和歌山県バイコロジー運動推進協議会
- 後援 国土交通省近畿地方整備局和歌山河川国道事務所、和歌山県、橋本市、九度山町、高野町、かつらぎ町、紀の川市、岩出市、和歌山市、海南市、紀美野町、和歌山県サイクリング協会、田辺市サイクリング協会、和歌山県交通安全協会、那賀振興まちづくり連絡会議、紀の川サイクリングロード連絡協議会、紀の川みち広域観光連絡協議会、JR和歌山線活性化検討委員会、吉野川・紀の川流域協議会、近畿大学生物理工学部、JR西日本和歌山支社、南海電鉄、和歌山電鐵、伊都・橋本産業創造センター、紀の川サンピューティライオンズクラブ、エコネット紀の川、朝日新聞和歌山総局、産経新聞社、毎日新聞和歌山支局、読売新聞和歌山支局、ニュース和歌山、和歌山リビング、和歌山新報、和歌山特報、TV和歌山、和歌山放送、
- 協賛 JA共済、JA紀の里めっけもん広場、松源、ハグルマ、ダホン、大塚製菓、梅丹、町のじてんしゃ修理屋さん、遊輪館、ちゃりんルート26、サンレモ、大栄環境、



サイクルナビゲーター
絹代さん



冒険家、エッセイスト
石田 ゆうすけ 氏



近畿大学生物理工学部
谷本道哉 教授 仁藤伸昌 教授



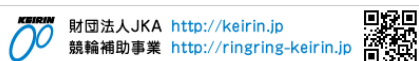
サイクリングイベント



美崎悠さん



棚橋麻衣さん
(未定)



財団法人JKA <http://keirin.jp>
競輪補助事業 <http://ringring-keirin.jp>

問い合わせ

実行委員会事務局 担当 井口 090-5363-2014

ホームページ：紀の川サイクリングクラブ

この事業は競輪の補助金を受けて実施するものです。

バイコロジー・シンポジウム2011 in 紀の川開催要項

1. 表 題 バイコロジー・シンポジウム2011 in 紀の川
海も川も山も、世界文化遺産も、ぜ〜んぶ自転車で楽しんで
2. テー マ 観光立県和歌山の魅力発見！ ～ 紀の川流域サイクリングロード ～ 心地いいを大切に！！
3. 目 的 サイクリングを通じて、大台ヶ原を源に和歌山県北部を流れる清流・紀の川の自然環境や世界遺産などの文化財を含む地域資源の保持、及びサイクリングロードの整備やサイクルトレインの推進による地域間の交流・連携、健康づくりを促進し、バイコロジー運動に寄与することを目的とする。
4. 開 催 日 平成23年10月15日(土) バイコロジー・シンポジウム (無料)
平成23年10月16日(日) サイクリング&サイクルトレイン (参加費2,500円)
タンデム試乗会 (無料)
5. 開催 場所 (15日) シンポジウム会場 近畿大学生物理工学部アリーナ(3階)
(所在地) 紀の川市西三谷930
(16日) サイクリング会場 【A】打田体育館前(紀の川市)
【B】水ときらめき紀の川館(和歌山市)
【C】伊都総合庁舎(橋本市)

JR和歌山線サイクルトレイン： 自転車を電車で乗せて目的地へ！！

上り	①	和歌山駅発	→	粉河駅着	②	粉河駅発	→	高野口駅着
下り		高野口駅発	→	布施屋駅着				(注) 途中下車できません。

6. 主 催 バイコロジー・シンポジウム2011 in 紀の川実行委員会
バイコロジーをすすめる会〔代表幹事団体 (財)日本自転車普及協会〕
7. 主 管 和歌山県バイコロジー運動推進協議会(紀の川支部)
8. 内 容

(1) 平成23年10月15日(土) バイコロジー・シンポジウム2011 in 紀の川 (無料)

関連イベント 11:00～ シンポジウム受付13時～閉会15時30分

【13:30～】 開会式 司会 絹代さん(サイクルナビゲーター)

☆主催者あいさつ

◆バイコロジーをすすめる会(財)日本自転車普及協会 石黒 克巳 会長

◆バイコロジー・シンポジウム2011 in 紀の川実行委員会 二階 俊博 会長

☆来賓あいさつ

◆参議院議員 世耕 弘成 氏

◆和歌山県知事 仁坂 吉伸 氏

◆紀の川市長 中村 慎司 氏

【13:45～】 基調講演 「自転車で健康増進」 (近畿大学生物理工学部) 谷本 道哉 教授

ゲスト講演 「踏み出せば、空気が変わる。世界が広がる。」

(和歌山県出身、旅作家、エッセイスト) 石田 ゆうすけ 氏

【14:45～】 パネルディスカッション (テーマ) 自転車で紀ノ川流域の魅力再発見

コーディネーター 絹代さん(サイクルナビゲーター)

◆那賀振興まちづくり連絡会議会長(近畿大学生物理工学部) 仁藤 伸昌 教授

◆伊都・橋本産業創造センター 池田 和夫 氏

◆和歌山ホテル協議会元会長 久保田 剛二 氏

◆和歌山県サイクリング協会副理事長 長坂 隆司 氏

◆(財)日本自転車普及協会 常務理事 渋谷 良二 氏

◆関連イベント（シンポジウム会場周辺）

- ・ 自転車市民宣言コーナー
- ・ 自転車コーナー（タンデム車、ユニバーサル自転車、ほか）抽選会あり
- ・ 紀の川流域紹介コーナー













(2) 平成23年10月16日（日）バイコロジーキャンペーン紀の川流域サイクリング（雨天決行）

(テーマ) 「健康・環境・観光、 I ♥ 紀の川！ 心地いいを大切に！」 ゲスト参加

- 【A会場】 紀の川市打田体育館前 (受付) 9:00～ 開会9:30～閉会15:30
(A① 100km 紀の川フリーコース) A会場 → 水ときらめき紀の川館 → A会場 (昼食)
→伊都総合庁舎 → A会場
(A② 50km 橋本フリーコース) A会場 →伊都総合庁舎 → 九度山 (昼食) → A会場
- 【B会場】 水ときらめき紀の川館 (受付) 8:30～ 開会9:00～閉会15:30
(B 60km コース) B会場 →岩出市大宮緑地総合運動公園 →青洲の里 (昼食) →
A会場 (紀の川市打田体育館前) → 岩出市大宮緑地総合運動公園 → B会場
特別イベント・・・タンデム試乗会 (参加料無料) 10:00～
- 【C会場】 伊都総合庁舎 (受付) 9:00～ 開会9:30～15:30
(C 50km コース) C会場 → 青洲の里 (昼食) → 紀の川市打田体育館前 → C会場

(3) JR和歌山線サイクルトレイン (乗車定員各60名)

(テーマ) バイコロジー！「サイクルトレインで行けば景色が変わる、世界が広がる」

- 【T①】 水ときらめき紀の川館 (受付) 8:30～ 開会9:00  → 和歌山駅10:10
(往路) 和歌山駅発10:33分  JR粉河駅着11:07 (サイクリング40km)
粉河駅  → 青洲の里 (昼食)  → 九度山  → JR高野口駅
(復路) JR高野口駅発14:57  JR布施屋駅着15:32 (解散)
- 【T②】 紀の川市打田体育館前集合 (受付) 9:00～ 開会9:30  → 粉河駅
粉河駅発車11:17  橋本駅経由  高野口駅着12:06 (サイクリング25km)
高野口駅  → 九度山 (昼食)  → 青洲の里  → A会場



9. サイクリング参加費 2,500円 (保険代、昼食費、参加記念品等含む)

10. コース
1. サイクリング (定員) A①コース、A②コース、Bコース、Cコース (各100名)、
 2. サイクルトレイン (定員) T① 往復、T② 片道 (各80名)
- (注) お申込みの際、サイクルトレインが定員に達した場合の第二志望もご記入下さい。

11. 参加資格 小学生以上で自己の責任においてコースを完走できる方。
ただし、中～高校生は保護者の承諾が、また小学生は保護者の同伴が必要です。

参加注意事項

- (1) ゴールした後、必ず帰着報告をして下さい。
- (2) 応急手当ての対応の他は一切の責任は負いません。健康保険証 (コピー可) を持参下さい。
- (3) 途中棄権するときは、大会役員に連絡し許可を得てから棄権すること。
- (4) 交通ルールを守り、大会役員の指示に従って下さい。
- (5) 大会中撮影された写真等の使用については承諾されたものと致します。
- (6) 給水・手荷物・貴重品等は各自で責任をもって準備及び管理して下さい。

1.2. 申し込み方法

郵便局の払込取扱票に(口座記号・番号 00910-1-288417、 加入者名:紀の川サイクリングクラブ、金額:2500円とご希望コース、Tシャツサイズ、年齢)を必ず記入し参加料を添えて郵便局窓口へお申込み下さい。複数の場合は人数分の枚数をご利用下さい。なお、9月26日以降に参加料を入金されても払い戻しは致しません。受付完了者には平成23年10月初旬頃に参加確認書を送付しますので、大会当日に受付に提出し引換に参加記念品をお受け取りください。

1.3. 申し込み締切日 平成23年10月3日(月)

1.3. 申し込み及び問い合わせ先

紀の川サイクリングクラブ (事務局担当 井口 和彦)

〒649-6417 紀の川市西大井39-3

TEL 0736-77-4060 FAX 0736-77-6528

携帯 090-5363-2014 メールアドレス guruzia@herb.ocn.ne.jp

http://www.geocities.jp/kinokawashi_cycling_club/index.html

1.4. シンポジウム会場へのアクセス



電車で

①JR利用の場合

紀伊駅～バス約20分

②南海本線利用の場合

梅井駅～バス約28分

車で

①大阪方面から

県道63号泉佐野岩出線～根来寺～緑花センターを経由

②和歌山市方面から

国道24号(岩出市内 備前交差点)を左折～根来寺～緑花センターを経由

③橋本方面から

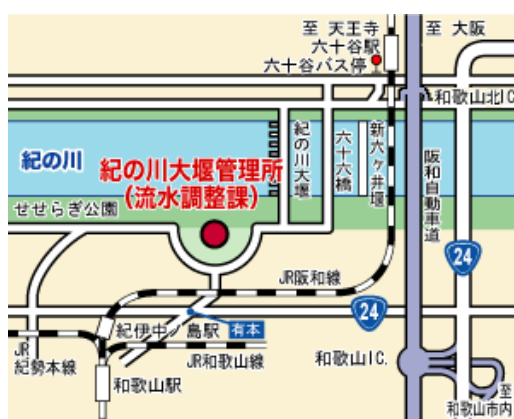
国道24号(紀の川市内 烏子川橋東詰交差点)を右折～県道62号泉佐野打田線～広域農道との交差点を左折

1.5. サイクリング会場へのアクセス (各会場駐車可)

(A、T②会場) 打田体育館

(B、T①会場) 水ときらめき紀の川館

(C会場) 伊都総合庁舎



(郵便局) 払込取扱票の記入例

払込取扱票																		
00		口座記号・番号はお間違えのないよう記入してください。																
口座記号					口座番号 (右詰で記入)					金額								
0	0	9	1	0	2	8	8	4	1	7	千	百	十	万	千	百	十	円
* 紀の川サイクリングクラブ										料金		備考						
* ご希望欄に○つけ、参加当日の年齢をご記入下さい。																		
①ご希望コース(サイクルトレイン希望の方はA~Cの第2希望にも○を)																		
A① A② B C T① T②																		
②Tシャツサイズ S、M、L、LL、3L ③年齢(才)																		
〒 ー																		
* おなまえ																		
* おなまえ																		
(ご連絡先電話番号 ー ー)																		
裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行)																		
これより下部には何も記入しないでください。																		

各票の※印欄は、ご依頼人様においてご記入ください。

加入者名
通信欄
ご依頼人

日	
附	
印	

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	0	0	9	1	0	1		
加入者名	* 紀の川サイクリングクラブ							
金額	千	百	十	万	千	百	十	円
				2	5	0	0	
ご依頼人	おなまえ							
料金	(消費税込み) 日 附 印							
備考	円							

この受領証は、大切に保管してください。